

リヒテンシュタインの公立学校において実施された新型コロナウイルス検査の結果

【ポイント】

● 10月6日、リヒテンシュタイン政府は、リヒテンシュタインの公立学校において実施された新型コロナウイルス検査の結果を発表（同日付プレスリリース）

【本文】

2020年8月31日から10月2日まで、若年層に対する感染状況を明らかにするためリヒテンシュタインの公立学校の学生に対し、新型コロナウイルス検査が実施されました。

検査への参加は任意であり、理由を説明することなくいつでも拒否することが可能であり、25の学校でクラスごとに2人の学生が毎週検査を受けることとなりました。検査に同意した人数の学生が十分にいたため、学生は無作為に抽出され、全体として全学生数の約4分の1が検査を受けました。

約1,300人の学生が5週間にわたり鼻腔検体採取によるいわゆるPCR検査を受け、全て陰性という結果でした。

検査を受けた学生から新型コロナウイルスは1件も検出されませんでした。

検査は、夏休み中の旅行後に新型コロナウイルスの発生率が高くなると予想されたため、夏休みと秋休みの間に集中して実施されました。

検査の実施がとても複雑なため、秋休み以降は実施の予定がありません。

これから次第に寒い季節となるため、より多くの人々が寒さによる風邪の症状に苦しみ新型コロナウイルス検査を希望することが予想されます。

したがって、検査は現在、ドライブスルー検査システムに注力しており、必要に応じ受入可能な体制を向上させるための組織的な対策が準備されています。

また、深刻な病気の進行が最も高い危険を引き起こす老人医療施設で働く人々に対する定期的な検査は、引き続き実施されます。

なお、リヒテンシュタイン政府は、隣国同様リヒテンシュタインに居住する人々の感染数が過去数日間で大幅に増加しているため、全ての居住者が細心の注意を払い、他者との関係では感染が不可能となるよう（社会的距離の確保・マスク着用等）生活するよう求めています。

○リヒテンシュタイン保健局発表

<https://www.regierung.li/media/attachments/536-corona-test-schulen.pdf?t=637376057956416646>

（ドイツ語のみ）

(連絡先)

○在スイス日本国大使館 領事班

電話 : 031 300 2222

Fax : 031 300 2256

メール : consularsection@br.mofa.go.jp

ホームページ : https://www.ch.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

(メール配信停止手続き)

○在留届を提出されている方がリヒテンシュタインから転出する場合又は既に転出された場合

帰国・転出届

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/residencereport/login>

○メールマガジン解除

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/mailmz/delete?emb=ch>

○「たびレジ」簡易登録をされた方

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>